

みさし

No.75 2023
令和5年8月1日

議会だより



旧中塚小跡地を売却	2
新中学校議論白熱	4
一般質問 4議員が11項目	7
特集ページ 「みなさんの出番です」	14
追 跡 「放課後児童クラブの安全対策を」	17
ふれあいコーナー 「JUSTDANCE 美里」	19

5月会議
6月会議
6月第2回会議

ぼくの笑顔もすてきでしょ

旧中塚小跡地を売却

6月会議が6月13日から14日まで開かれました。
一般質問では4人が11項目を質問、議案の審議では補正予算や財産の処分など3議案を可決しました。

町有地の売却

(要旨) 町有地である旧中塚小学校跡地1万1846平方メートルについて、株式会社TKにて119万円で売却することとしたため、契約及び財産の取得及び処分に関する条例により議会の議決を求めるものです。

賛成全員（可決）

質疑

問 この土地の利用目的と近隣への影響は。

答 町内関根にあるTK古川営業所の移転先で、事務所と資材置き場を予定しており、近隣への影響はないと思われる。

問 旧小学校脇の町道拡幅の住民要望があったが。

答 道路幅員5メートル以上取れるよう道路用地を確保し売買契約をした。

問 不動産鑑定士による予定価格を設定したのか。また、公示の方法は。

答 不動産鑑定により設定し、掲示板、ホームページなどで公告している。

町営志賀町住宅改修

(要旨) 美里町公営住宅等長寿命化計画に基づき、町営志賀町住宅等改修工事を行うため、条件付き一般競争入札を実施し、石堂建設株式会社と8690万円で工事請負契約を締結するものです。

賛成全員（可決）



志賀町住宅長寿命化計画により改修

質疑

問 契約保証金と前払金中間前払金の支払い時期の詳細は。

答 契約保証金は、契約締結前に請負業者が保証書と契約金額の10%を納付する。前払金は、契約金額の4割以内で、工事の着手を現場と提出書類で確認した後、支払う予定である。中間前払金は、受注者から請求があった場合に支払う。

問 建物外壁の塗装は、付属する倉庫など同時に施工するのか。また、塗装の色は。

答 長寿命化計画において補修が必要な北棟、南棟の施工であり、付属するものは検討していない。また、外観については、統感を損なわないよう色見本で検討する。

意見が分かれた議案の賛否一覧

令和5年度6月会議

○は賛成、×は反対、欠は欠席を表しています。議長は評決に加わりません。

議案番号	議案名	議員氏名											賛成	反対	審議結果	
		赤坂芳則	平吹俊雄	吉田二郎	山岸三男	柳田政喜	伊藤牧世	藤田洋一	櫻井功紀	鈴木恵悦	前原吉宏	佐野善弘				村松秀雄
議案第3号	令和5年度美里町一般会計補正予算（第3号）	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	10	2	可決

※すべての議案の賛否一覧は美里町公式ホームページに掲載しています。

遺族からの寄付金 姉妹都市交流事業に

一般会計

(要旨) 2億5218万円を追加し、歳入歳出予算の総額を109億9086万円としました。
賛成10反対2(可決)

質疑

前会長から多額の寄附

問 前ウイノナ市国際交流協会の会長がなくなり、1111万円の寄附を頂いたが、その内容は。

答 前会長ジョー・レプリ氏の遺志により国際姉妹都市交流事業のために、8万1110ドルの寄附を頂いた。

問 寄附金を基金に積立ようだが、今後どのように利用していくのか。

答 国際姉妹都市交流推進基金に積立し、ウイノナ市への中高生の派遣事業やウイノナ市からの訪問団受け入れ事業など交流推進に利用する。

全世界の家計を応援

問 生活応援商品券の内容は。

答 家計への経済的負担軽減を図るため、全世界に商品券を1万円分配付する。

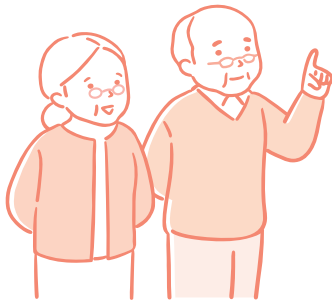
敬老式本年度も中止

問 敬老式と敬老を祝う会が中止になった経緯は。

答 国、県の新型コロナウイルス感染症対策を踏まえて検討してきたが、高齢者は重症化リスクが高いためやむを得ず中止とした。

問 高齢者地域支え合い活動事業委託料421万円の内容は。

答 美里町社会福祉協議会に委託し、感染症対策を徹底しながら対象者にお祝いのメッセージとお祝い品を贈呈する。



賛否討論

反対



伊藤 牧世

町の将来負担は

どうなる

新中学校整備等事業債務負担行為限度額は当初51億2000万円、4年度10月会議に1100万円追加補正されている。今回の物価高騰による債務負担行為4億6225万円の追加補正は、細部にわたる物価高騰分の精査、必要な程度を超えた部分の考え方、本町の将来負担の大きさを考えた場合、追加補正に至る内容としては不十分であり、再度検討することを望む。また、新中学校建設に関し追加補正が何度も繰り返されるようでは、当初の設定に問題がなかったか疑問に思う。これ以上、将来負担のかさ上げをせずに、新中学校整備等事業を進めていただきたく、新中学校整備等事業債務負担の追加補正について反対する。

賛成



村松 秀雄

建設に必要な予算

今回の補正は、建設工事について実施設計と物価変動に伴う変更により提案された。実施設計については、未来を担う生徒の教育環境が適切なものとなるよう、学校など意見を聴きながら町、宮城美里PFIパートナーズ(株)、一般社団法人宮城県建築住宅センターの三者を中心とした設計会議で丁寧に協議されたうえで取りまとめられたものであり、事業実施に必要な変更であると考える。物価変動に伴う変更についても、今回の物価高騰の原因が事業者にあるわけではないため、契約に基づき変更することが適切であると考える。これらのことから、賛成する。

新中学校 変更契約で議論白熱

6月第2回会議が6月30日に開かれました。行政報告3件、議案では変更契約について審議が行われ議案を可決しました。

物価変動で増額

(要旨) 新中学校実施施設の完了に伴い、建設工事、仕舞備品費、設計費および維持管理費を見直しました。また、物価の変動に伴う事業費を見直した結果、新中学校整備等事業の契約金額に変更が生じたことから、4億6224万円を増額する変更契約を締結するため、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律により議会の議決を求めるものです。

賛成8反対3(可決)

質疑

問 中学校整備の最初の資料は、明確に53億円を超えないと明記しているが今回は超えている。その整合性について説明してほしい。

答 想定外の物価高で3億円ほど上昇してしまい、約束を守れず申し訳ないと感じている。将来を担う子どもたちのためにしっかりとした建設を進める。

問 図面の変更、事業費の変更など何回も繰り返しているが、学校建設が始まるたびに何回も変更を繰り返してよいのか。

答 基本設計を固め、細かい仕様は実施設計の中で検討してきた。今回の実施設計で内容が定まった。

問 新中学校完成までには時間があり、物価も相当変わると思う。契約上は更なる変更ができるものなのか。

答 契約書上は想定を超える状況になった場合、双方協議において対応を決めることになっている。



7月から建物工事始まる

あつた場合については協議をして対応せざるを得ないと考えている。

問 物価指数が変わった場合また変更できるのか。

答 今回の契約書上の物価変動に対する変更については、この1回限りとする。

問 高騰するたびに何度も協議するのか。

答 今回変更契約をし、その後物価が上がった場合は協議になる。現時点では急激な変動については想定していないが、震災などが



意見が分かれた議案の賛否一覧

6月第2回会議 ○は賛成、×は反対、欠は欠席を表しています。議長は評決に加わりません。

議案番号	議案名	議員氏名	赤坂芳則	平吹俊雄	吉田二郎	山岸三男	柳田政喜	伊藤牧世	藤田洋一	櫻井功紀	鈴木恵悦	前原吉宏	佐野善弘	村松秀雄	鈴木宏通	賛成	反対	棄権	審議結果
議案第6号	事業変更契約の締結について(美里町新中学校整備等事業)		×	○	○	棄権	○	×	○	○	×	○	○	○	○	8	3	1	可決

*すべての議案の賛否一覧は美里町公式ホームページに掲載しています。

賛否討論

5人が討論

反対



伊藤 牧世

事業変更契約見直しを

事業変更契約は6月会議の中で「内容をさらに見直す考えはない」と答弁しているが、新中学校で生徒・教員がより良い環境で学習が行える校舎となっているか、学校部活動が充実した環境で行えるか、専門教科の学習が十分に機能される状態なのかも含め、再度内容の見直しを求める。物価変動に伴う事業費の見直しはあるとしても必要なものの以外の精査を行い、事業費の抑制を図っていただきたい。電子黒板などICTの活用が充分に行える状態か、備品管理がしやすい状態か、専門知識のある方から再度助言を受け、事業費を抑えつつ、教育環境の拡充を図っていたいただきたいことから、事業変更契約の締結について反対する。

賛成



村松 秀雄

事業実施に必要な変更

この度の変更契約は、実施設計の完了に伴う建設工事費の見直しにより事業費の変更が必要となった。実施設計の完了により変更された設計内容15カ所については町と事業者、県建築住宅センターの三者で協議を行い、学校の教職員などの意見を聴き、必要な機能や設備などの追加・変更を行ったもので、生徒や教職員にとつて充実した学校生活を送るために必要な変更と考える。また、物価の変動に伴い見直しを行った建設工事費は、事業契約書に基づき、町と事業者で協議を行った上で算出しており、負担割合は国の基準で示されたものであることから適正な見直しと考える。以上のことから変更契約は必要なものと考え、賛成する。

反対



赤坂 芳則

多額の負の遺産を残す

平成29年に意見交換会で示された数字は31億3000万円、その後の議会で総事業費は39億円を超えない金額ということだったが、最終的には昨年3月議会に宮城美里PFIパートナーズ株式会社と50億9799万円で事業契約を締結承認に至った。その後も地盤改良費、設計変更、物価高騰による増額など再三にわたり変更が示され、今回提案された事業変更契約金額は55億9314万円まで膨れ上がった。説明するたび金額が変わり一貫性が見られず算出根拠も明確に示されていない。55億9314万円は、町の一般会計の半分以上に当たり、18年間で負担するにしても全て町民の負担になる。開校時期を遅らせるため見直しをすべきと考え反対する。

賛成



平吹 俊雄

学校生活環境を整える

この変更は実施設計の完了に伴う設計費、建設工事費、什器備品費の変更と維持管理費の見直しおよび物価の変動に伴う変更である。建設工事費、什器備品費、設計変更については必要なものである。適切であると考え。また、維持管理費の見直しも行い、ランニングコストの縮減にも配慮されている。物価変動は誰も予期せぬことであり、契約に基づき変更することは当然であると考え。開校が1年遅れ子どもが新中学校に通えず嘆いていたと聞いた。やはり7年4月の開校に向けて予定どおり進めてもらいたい。本事業は1000年の大計と言っても過言ではなく、未来を担う生徒が充実した学校生活を送る環境を整えるため必要不可欠であると考え。

賛成



佐野 善弘

教育環境の整備を

今回の事業変更の内容は、1つ目が基本設計を精査し、より生徒が学びやすい環境にするための実施設計変更による事業費の変更である。2つ目が世界的な原材料料費の上昇、円安の影響による物価変動に伴う事業費の契約に基づく変更である。当初の変更金額より、見直しを図っていること、5年7月からの建設工事が遅れば開校時期7年4月に支障をきたす。また、今年の1年生から新中学校で着用する新しい制服で入学をしており開校を楽しみにしている生徒がいる。そして美里町の将来を担う生徒の教育環境を整備することは我々の使命と考えます。よって事業費変更契約について賛成する。

南郷子育て支援センター 利用しやすい環境に

5月会議では報告5件議案の審議で条例改正や補正予算など2件を審議し、原案どおり可決しました。

なんごう保育園内に移動

(要旨) 南郷児童館内に設置している子育て支援センターを未就学児を連れた保護者が利用しやすい環境を整えるため、なんごう保育園内に移動するため改正するものです。

賛成全員(可決)



明るく利用しやすくなりました

《主な歳出》

- ・マイナポイント設定支援業務委託料194万円
- ・コミュニティ活動助成金580万円
- ・低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金725万円
- ・スイミングセンター非常放送設備更新工事請負費116万円

《主な歳入》

- ・個人番号カード交付事務費補助金582万円
- ・新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金804万円
- ・自治総合センターコミュニティ助成金580万円

質疑

問 どのような改修内容か。また、利用人数の想定は。

答 玄関南側の入口を改修し、入口周辺の風除けフェンス、カメラ付きインターフォンの設置をする。利用人数は1日5人位を想定している。

問 工事完了が5月末の予定で条例施行は7月1日になっている。その間の1カ月をどう取り扱うのか。

答 周知期間を設定するために1カ月間の余裕を見ている。

一般会計補正予算

(要旨) 2160万円を追加し、歳入歳出予算の総額を107億3868万円としました。

賛成全員(可決)

質疑

3つの地域に助成

問 地域づくり支援事業のコミュニティ活動助成金580万円の内容は。

答 財源は自治宝くじ受託事業で、3つの地域が採択され、下小牛田二区自治会250万円、峯山団地自治会120万円、小島区自治会10万円を交付する。

放送設備の更新

問 スイミングセンターの非常用放送設備更新工事請負費116万円の内容は。

答 現在の設備は設置から30年経過し、部分修理ができない状況にあり、新たな非常放送設備に更新する工事を行う。

子育て世帯に支援

問 子育て世帯生活支援特別給付金事業に食費などの物価高騰により家計が急変した家庭への支援とあるが判断基準は。

答 5年1月以降に食費など物価高騰の影響を受けて家計が急変した方が対象になっている。低所得の子育て世帯で、ひとり親世帯以外の給付対象者が町の支給対象となる。



快適になった小島集落センター

ズバリ 町政を問う

一般質問

議員が行財政全般について執行機関に疑問点や方針を問うものです

一般質問あれこれ…12
各議員のページでお知らせできなかった質問を抜粋しています。

			
山岸 三男 11	伊藤 牧世 10	鈴木 恵悦 9	赤坂 芳則 8
① 森林環境税の目的は ② 当初の契約金額は有効か	① 過疎対策で買い物弱者支援を ② 枯渇する基金で事業の影響は	① バラを活かした町づくりを ② 都市計画道路彫堂線の整備を	① 新中学校整備の見直しを ② 町長の姿勢に期待

6月13日に一般質問が行われました。
今回は4人の議員が、新中学校整備や過疎対策など11項目にわたり、町の方針を問いました。
次の一般質問は9月5日に行われます。


議会の映像を配信しています。

議場に来ることができない方も、パソコンやスマートフォンから、いつでも議会の映像を見ることができます。

議会当日は、本会議の映像を生中継で配信しています。

その後は、録画映像として配信しています。

美里町公式ホームページ
(URL:<http://www.town.misato.miyagi.jp>)
から「町議会へようこそ」
↓
「YouTube」にアクセスしていただき、ご覧ください。




一般質問



あか さか よし のり
赤 坂 芳 則

新中学校整備の見直しを

〈町長〉慎重に進めて行く

問 新中学校建設の物価変動への対応で、総額4億6235万円の建設工事費増額変更が追加提案されたが、物価高騰分は契約事業者が負担すべきでは。

町長 物価高騰の原因が事業者ではないため、一定範囲を超えた物価変動が生じた場合、見直しを

町長 プールは約2億円、武道場は1億7000万円、給食室は約2億1000万円である。

請求できると契約書の条項に基づき行う。

問 新たな変更を加えた事業費のうち、プール、武道場、給食室、それぞれの工事費はいくらか。

町長 今回の変更後の増額は想定していない。

問 追加による総事業費55億9325万円は、町の一般会計予算の半分以上を占める。厳しい町財政の中これ以上の増額は無いのか。

町長 埋め立て直後の建設で、地震などによる地盤沈下、工事中の倒壊が発生した際の責任は誰がとるのか。

町長 盛土の状況を観測し地盤が安定している。地震などによる地盤沈下、工事中の倒壊については契約に基づき、100分の1は事業者、その他は町が負担することとなる。



造成工事が完了し建物工事へ

町長の姿勢に期待

〈町長〉前向きに検討したい

問 これまで以上に、地域や団体、企業などに積極的に足を運んで意見要望を聞く機会として「出前町長室」を実施してはどうか。

町長 これまでも様々な形で意見要望を聞く機会を設けてきており、引き続き行っていく。

問 応接室などを利用して毎月町長と語る会「住民相談室」を開設してはどうか。

町長 これまでも新たな事業展開に向けた要請、要望を行ってきたが、一層強化していく。

町長 定期開催は難しいが、「相談室」を設けることができるか検討する。

問 町長自らがトップセールスマンとして国、県など関係省庁、企業回りを積極的に推進し、町の産業や雇用の場の確保など新たな事業や予算の獲得に積極的に努めるべきでは。

町長 これまでも新たな事業展開に向けた要請、要望を行ってきたが、一層強化していく。



意見要望を聞く機会を

バラを活かした町づくりを

〈町長〉今後検討する

問 県南2市9町が国交省のガーデンツーリズムに登録された。近隣でも花を観光資源にしている自治体がある。町花バラを活かした町づくりの考えは。

町長 町花バラを活かした町づくりを進める。

問 山形県村山市のような大規模バラ公園を整備する考えはないか。第一候補地は南郷高校跡地、第二候補地は蜂谷森公園が適地と考えるが。

町長 現在計画はないが、今後検討する。

問 南郷高校は敷地内に農業施設が点在しており、いちご狩りなど観光農園として再利用できる。また、周辺には花野果市場、土田畑村、サイクリングロードなどがあり、バラ公園を核にした観光エリアができ、南郷地域の活性化が図られると考えるが。

町長 住みたい町づくりを目指すには効果があると考え。南郷高校は県の所有地なので、花を活かした候補地として県に働きかけていく。

問 自分の庭を公開するオープンガーデンで、町全体が花や庭を鑑賞できる町づくり事業を行う考えはないか。

町長 イギリス発祥の文化が定着するか分らないが、国内の先進事例を学んでいく。また、美しい庭に囲まれて集うことは、人々の心に潤いと豊かさを与える。地域づくりの観点から来年度に向けて検討する。

すずき けい へつ
鈴 木 恵 悦



緑豊かな南郷高校

都市計画道路彫堂線の整備を

〈町長〉着手時期は未定

問 この都市計画道路の総延長や幅員・車線などの計画内容は。

町長 総延長1610メートル、幅員16〜34メートル、2車線から4車線の計画である。

問 この道路が西に延びることにより、市街地形成や町の活性化に大きな役割を果たすと思うが。

町長 小牛田駅、商業施設を結ぶ中心市街地の東西線軸として市街地形成などを担う道路と認識している。

問 未整備部分の整備事業費と補助率はいくらか。

町長 概算で15億円。国の補助率は50%である。

問 この道路の整備は長年凍結状態にある。西に延びることで駒米や彫堂だけでなく、起谷、新田行政区も含め、より良い交通体系が構築される。未整備部分はいづれ着手するのか。

町長 支障物件が多くあり、事業費が膨大である。社会情勢や周辺土地利用、事業調整など計画の再検討が必要であり着手時期は未定である。



早期整備が望まれる彫堂線

過疎対策で買い物弱者支援を

〈町長〉優先的に取り組む

伊藤 まきよ世



問 買物や飲食の不便さの解消に向けた取り組みとして、買い物弱者対策支援マニュアルや補助事業を活用しては。

問 南郷地域の過疎対策事業は、既存商店の衰退や地域交通課題に取り組む、住民の生活支援を軸に買い物弱者支援を行っていただきたいが考えは。
町長 高齢化の進展に伴う交通弱者の問題や公共交通の課題は、町全体の重要課題であり過疎対策事業とは切り離し、町全体の公共交通弱者支援を考える。南郷地域では過疎対策事業債を財源的に活用する考えである。



楽しく買い物ができる町に

整備することに関係人口や交流人口につながり、ひいては地域の活性化につながるものと考ええる。

町長 デマンドタクシーなども組み合わせ、安全を確保できるか検討する。
問 交流人口や関係人口の増進として、南郷地域の公共施設配置を活かし、子どもから高齢者、障害のある人、アスリートも使える、スポーツ公園などの整備を行い人を呼び込む事業につなげては。
町長 南郷地域の既存施設を活かし地域住民が愛着を持つ施設に整備する必要がある、そのように整備することに関係人口や交流人口につながり、ひいては地域の活性化につながるものと考ええる。

枯渇する基金で事業の影響は

〈町長〉影響は生じない

問 物価高騰の影響は新中学校建設だけではなく、住民の生活全般にも大きく関わっている。中学校建設の必要程度を超えた設備などの削減、施設規模縮小や使用形態の見直しを検討すべきでは。

町長 実施設計では学校を適切な環境に整備するため学校などの意見を聞き、設計会議で検討を重ね取りまとめた。内容をさらに見直すことは考えていない。

町長 実施設計では学校を適切な環境に整備する

問 今回の増額に関して事業規模、施設規模の縮小、使用の形態の見直しを行ったのか。

問 新中学校整備等事業の特定財源として、公共施設整備基金により物価高騰の補填を行うとしているが、枯渇してくる基金ではほかの事業への影響が出ると考える。特に、公共施設の維持保全が滞り維持補修費が捻出できなくなるのではないか。

町長 物価高騰による事業費への補填により当初の計画より多く基金から財源を充当することになるが、財源確保に努め、効率的な行政運営を推進することで他の事業への影響は生じないものと考えている。



生徒に愛される新中学校に

森林環境税の目的は

〈町長〉 森林整備財源確保のため



やま ぎし みつ お
山 岸 三 男

問 3年前から森林環境譲与税が配分されている。その総額は。

町長 令和元年から4年度までの配分総額は777万円となっている。

問 森林環境税の目的は。

町長 地球温暖化防止や災害防止などを目的に森林整備に必要な地方財源を安定的に確保するため創設された国税である。

問 賦課期日と年税額は。

町長 初年度賦課期日は6年1月1日となり、年税額は1人1000円となる。



山林以外も対応を

問 配分金はどのような事業に使うのか。

町長 5年度は、北浦清水谷地地区私有林、人工林の伐採および巡回などを実施する計画である。

問 森林の環境保全が目的なら、なぜ山林だけに限っているのか。個人所有の杉林なども対応できる方法はないのか。

町長 私有林、人工林であれば県の森林簿に登録され、一定の制約を受けながら管理していくことになる。通常の屋敷林をこの事業で実施するのは難しい。

当初の契約金額は有効か

〈町長〉 4年12月に変更契約している



建設工事費の高騰が懸念される

問 4年3月に新中学校整備等事業を契約締結したが、契約金額は有効か。

町長 4年12月に変更契約をしており、現在の契約金額は51億3090万円である。

問 PFI方式の民間事業者が資金を調達し、一括して発注の内容で進んでいるのか。

町長 新中学校整備等事業資金は、国庫補助金や起債などにより町が資金を調達する。それ以外の資金は事業者が調達する。

問 PFI方式の民間事業者が資金を調達し、一括して発注の内容で進んでいるのか。

町長 事業者資金の10億円は毎年支払っていくの間で分割で支払っていく。

一般質問 あれこれ

鈴木恵悦

素山野球場の
駐車整備備を

問 素山野球場の利用者数の傾向は。

町長 年々減少傾向にある。

問 これまで、駐車場整備の要望や、路上駐車などの苦情・トラブルはなかったか。

町長 駐車場不足について、数件の苦情と要望書が報告されている。

問 素山野球場後側の旧テニスコートや旧小牛田保育所分園の跡地を素山野球場の駐車場として整備する考えは。

町長 今後の利用者及び観客の駐車状況などを観察しながら判断する。

伊藤牧世

学校部活動の充実を

問 教育委員会では「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関するガイドライン」を見ているか。

教育長 目を通している。

問 学校部活動の地域移行に関する取組状況は。

教育長 中学校部活動の種類及び部員数、スポーツ少年団及び施設利用登録団体の活動状況を把握し、ガイドラインの方針を基に具体的な取組手法を検討し実践する。

問 ガイドラインの内容は非常に多岐にわたっている。本町の取り組みが遅く不安を感じるが。

教育長 休日の部活動移行の考え方を整理し、全体的に町長部局共々、早急に考え方を整理して進める。

議会の活動(3月会議初日から6月会議前日まで)

美里町議会（本会議）	8日
予算審査特別委員会	8日
議会運営委員会	4回
全員協議会	3回
総務、産業、建設常任委員会	4回
教育、民生常任委員会	4回
議会活性化調査特別委員会	1回
議会活性化調査特別委員会 運営小委員会	1回
議会活性化調査特別委員会第1分科会	3回

議会活性化調査特別委員会第2分科会	3回
議会だより編集特別委員会及び研修会	6回
議会だより編集特別委員会視察受入	1回

大崎地域広域行政事務組合議会(美里町選出議員)	
議会運営委員会	2回
議員全員協議会	2回
定例会	1回
臨時会	1回

陳情書等一覧

5月会議、6月会議で全議員に配付しました。

件名	提出者	受付年月日
国に対し、適格請求書等保存方式(インボイス制度)の延期・見直しを求める陳情書	インボイス制度を考えるフリーランスの会 代表 阿部 伸	5年5月17日
全国靈感商法対策弁護士連絡会の不当な声明に対する陳情	基本的人権を守る宮城県民の会 地域代表 浅野 紀彦	5年5月24日
インボイス実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める陳情書	宮城県商工団体連合会 代表者 三戸部 尚一	5年5月29日

※陳情書とは、紹介議員のある請願書以外のものをいいます。

議会懇談会を 開催します

総務、産業、建設常任委員会

研究テーマ「公共交通の在り方について」

教育、民生常任委員会

研究テーマ「子どもの貧困と食事」

開催日	会場名
10月6日 (金)	下小牛田コミュニティセンター
	有隣館
	大橋生活センター
10月7日 (土)	駅東地域交流センター
	北浦西部白寿館
	彫堂公会堂
10月8日(日) から 10月12日(木)	行政区、団体(5人以上)など

10月6日・7日の2日間、6会場で議会懇談会を開催します。
8日から12日までは行政区、団体(5人以上)の皆さまからのご希望に応じる予定です。
皆さまの参加をお待ちしております。



昨年の懇談会 (志賀町住宅集会所)



議会懇談会では2つの常任委員会の研究テーマについて、協議の経過をお知らせします。
行政区、団体(5人以上)などの要請による懇談会は、10月8日から12日までの5日間に実施します。
ご希望の行政区、団体は、**8月31日までに議会事務局までご連絡ください。**

☎(33)2118



昨年の懇談会 (農村環境改善センター)

みなさんの出番です

議会だより編集特別委員会では、町民皆さんの意見反映のため、「みなさんの出番です」として特集を組むことにしました。

第1回目は「ごみの減量化」がテーマです。町では美しいまちづくり推進条例に基づき、「環境美化の日」を設置しています。教育、民生常任委員会でもごみの減量化について提言し、衛生組合と連携を深め啓蒙活動に努めるという回答をもらっています。そこで「環境美化の日」を前に地域で活躍する衛生組合のみなさんにインタビューしました。

衛生組合で活動しているみなさんに聞いて見ました

- ① 衛生組合の活動を教えてください。
- ② 困っていることはありますか。
- ③ ごみの減量化・資源化についてご意見、アイデアはありますか。

藤ヶ崎町内会衛生部



当摩 明さん 前原 良二さん 米倉 洋さん 遠藤 久晴さん 熱海 重義さん

除草剤散布にいざ出動

- ① ごみ集積所の巡回指導、保守活動および年2回の除草作業です。
- ② 不燃ごみのコンテナが少ないです。地区外の人がごみを搬入したり、粗大ごみの不法投棄があり困っています。
- ③ 町でリサイクルの啓蒙徹底して欲しいです（ペットボトル、ふた、ラベルの分別をきちんと）。町への相談には丁寧に応じてもらっています。

荻塚北衛生組合



引地 正さん



引地 敦さん

尾上 文一さん

防除はまかせろ

- ① 3月は空き缶など清掃作業、7、9月は縁の下消毒とアメリカシロヒトリ防除、8月は環境美化の日一斉清掃とごみ集積所の清掃を行っています。
- ② ごみ集積所の劣化や道路の空き缶、ビン、ごみの不法投棄に困っています。
- ③ 可燃ごみとリサイクルできるものの分別を徹底し、雑草は乾燥させてから集積所に出すようにして欲しいです。

上二郷1衛生組合



渡邊 修さん

齋藤 直樹さん

ごみの出し方マナーを守って

- ① 年3回の地区内一斉清掃で道路・側溝・集積所のごみ拾い及び、コンテナの洗浄、7月上旬・8月下旬にハエ・蚊及びアメリカシロヒトリの薬剤防除を行っています。
- ② 非常に汚れたプラスチックやペットボトルを出す人がいること、ごみの指定日以外にごみを出す人、濡れた葉や余った漬物など乾かさないうで出すことに困っています。
- ③ ごみの出し方について家族で話し合い、一人一人が責任を持って出して頂くことが大切です。

地域で活躍する衛生組合のみなさんご意見ありがとうございます。
ごみの減量化に向けて議会もさらに取り組んでまいります。

議会だよりの編集で意見交換

～群馬県千代田町議会、新潟県胎内市議会のみなさまが来町～

群馬県千代田町議会 議会広報編集委員会

「1人でも多くの町民に、手に取って読んでもらう」ことをめざして

令和5年5月26日に、議会広報の広聴活動に力を入れている利根川沿いにある群馬県千代田町議会 議会広報編集委員会の皆様10人が来町されました。

今回は「1人でも多くの町民に、手に取って読んでもらう」ことをテーマに美里町議会だよりの編集方針・方法、スケジュール、校正作業などについて研修されて行われました。

千代田町議会では、広聴活動が充実しており、企画の仕方、スケジュール、取材の仕方など我々も勉強させていただきました。



広報活動が盛んな千代田町議会のみなさんと

新潟県胎内市議会 議会報編集特別委員会

「市民にとって読みやすく、理解しやすいことに気を配る」ことをめざして

令和5年6月29日に、米とチューリップが特産の新潟県胎内市議会 編集特別委員会の皆様7人が来町されました。

美里町議会だよりの編集方針・方法、スケジュール、校正作業などについて研修されて行われました。

胎内市議会では、議会広報のみならず議会全般に意見を募集する議会モニター制に力を入れており、目的、運営方法など我々も勉強させていただきました。



議会モニター制に力を入れている胎内市議会のみなさんと

「町民に親しまれ、読みやすい議会だよりにする」をめざしてより良い意見交換となりました。

追跡 あれどうなってんのしゃ

4年度予算審査で意見を付した「その後」を報告します。

放課後児童クラブの安全対策強化を

放課後児童クラブは、利用児童のさらなる安全対策強化に向け、周辺施設や近隣施設との連携を図るよう4年度予算審査で求めました。

どうなった



新しくなった不動堂放課後児童クラブ

5年4月1日に不動堂放課後児童クラブ新築開所

建設された不動堂放課後児童クラブは、2階建、延床面積が658㎡、定員160名、コロナ感染対策のための全室自動換気システム、LED照明や、児童の安全安心の確保のために防犯カメラを設置しました。施設整備の建設工事費の総額は2億2691万円となりました。

みなさんの声

議会だよりのクイズにお寄せいただいたハガキやメールのメッセージを一部ご紹介します。

町のいろんなことが分かる

美里町議会だよりを見ると町のいろんなことが、分かります。中学校の進行状況等も分かりやすく良いです。今後ともよろしくお願いします。(30歳)

朝市の活性化

朝市が始まりますが、出店者が高齢になっていませんか。例えば小牛田農林高校などの協力をいただき、若い人達にも参加して頂いてはどうでしょうか。(活性化が必要と思いますね。)(71歳)

よりよい美里町に

議会だよりは、議員のみなさんの活躍が本当に大変だと感じることが、わかります。よりよい美里町になるよう、お願いします。(85歳)

子育てしやすい町に

3番目の子どもも生まれ、更に子育てしやすい町になることを望みます。(41歳)

見やすく楽しみ

美里町で行われている事を詳しく知ることができ、写真なども掲載されており、とても見やすいです。これからも発行されるのを楽しみにしています。(61歳)

議会活動が分かる

議会だよりには、美里町で何を話し合われているのか、活動内容など詳しく知ることが出来るので活用させていただいております。これからも楽しみにしています。(32歳)

新中学校建設は少々疑問

議員の皆さんがんばって政策を考えて下さっていてうれしく思います。ただ中学校の建設には少々疑問があります。(73歳)

住民の健康意識向上を

住民の健康意識向上については、常にそれを図るように常に努力してほしい。(71歳)

町にぎわいのひろがるおこしを

美里町には、これについて白玉商品がありません。他県のように何か人が集まってくるような町になり、町がうるおってくるようなものを考えてほしいですね。(79歳)

剣道部頑張ってください

「YELL」の小牛田農林高校の剣道部の記事が読めて良かったです。こんなにも長い歴史のある強い部活動だと知りませんでした。これからも頑張ってください。(72歳)

表紙写真

天気の良い日曜日、山神社境内に多くの人々がきていました。紫陽花と一緒に、かわいい子どもたちの写真を撮影させていただきました。



YELL

町内で活動している
団体を紹介します。

～エール～



JUSTDANCE 美里

Q 活動を始めたきっかけは？

A ダンスの専門学校を卒業後、仙台のジャズダンススタジオで10年以上ダンス活動が続けてきましたが、2021年に「ダンスで地元を盛り上げたい」という思いでダンスサークルを立ち上げました。私自身子どもの頃からダンスが大好きで習いに行きたかったのですが当時はダンススタジオも無く畑で練習をしていました。美里町にまだダンススタジオがない事を知り、地元の方々がダンスを楽しめる場をつくれたら良いなという思いでサークルを開きました。

Q 議会だよりの感想・議会に一言！

A これまで議会だよりをじっくり読む機会がなく、今回あらためて読ませていただき町にどんな問題があるのかなど知るきっかけになりました。また地域の活動など取り上げていただき大変ありがたいです。現在の活動は、窓ガラスに姿を映して練習しているのですが小さい子ども達は自分の姿が見えないので、そういった環境を整えていただくと更に活動しやすいと感じております。(鏡のある環境でダンスやフィットネスを楽しめる場があるとありがたい)

Q 活動内容をどうぞ！

A 月4回、毎週火曜日(キッズクラス 17:10～、一般クラス 19:00～) 美里町農村環境改善センターのホールにて活動を行っています。ダンスのジャンルはヒップホップの基礎をベースに、J-POP や完コピなどにも挑戦しながら様々なダンスの要素を取り入れたフリースタイルで練習に取り組んでいます。(現在は5歳～20歳までのメンバーが参加しています) 今年活動3年目に入り、サークルを立ち上げた頃から目標にしていた田園フェスティバルのステージでダンスをお披露目するという夢が一つ叶いました。近隣のイベントや夏祭りからも出演のお声を掛けていただけるようになり活動の場が広がっています。



これからもダンスを楽しんでください。

クイズ



問 ○の中には、どんな数字、文字が入るでしょうか。

- ① 旧○○小学校跡地を売却
- ② 一般質問は4人の議員が○項目にわたり、町の方針を問いました。
- ③ 特集ページ みなさんの○番です

応募方法

ハガキまたはEメールに答え、住所、氏名、年齢、ご感想などを記入の上、議会事務局までお寄せください。正解者の中から抽選で5人に記念品を差し上げます。

あて先

〒987-8602
美里町議会事務局 議会だより係
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp

締切日

令和5年8月31日(木)(当日消印有効)

前号の当選者 おめでとうございます
(応募26名、正解者26名)

- ・青沼 俊則 さん (中組)
- ・伊藤 修二 さん (福ヶ袋)
- ・大町 龍一 さん (中二郷1)
- ・渡部 宏美 さん (的場柳原)
- ・石田 奈津子 さん (的場柳原)

前号の答え

(105・13・政策)

皆さん議会を傍聴してみませんか

次回の会議

予定

9月5日(火)午前10時から

一般質問通告書は、ご希望の方に無料で提供します。

議会だよりでお伝えしきれない会議の記録は、美里町公式ホームページまたは近代文学館や南郷図書館でご覧になれます。



美里町公式ホームページ

(URL:<https://www.town.misato.miyagi.jp/>)の「町議会・監査」→「会議録」から閲覧できます。

編集後記

新型コロナウイルス感染症法上の位置付けが5月8日より「5類」へ移行し、感染対策が緩和され、個人の選択を尊重し、自主的な取り組みに切り替わりました。しかし、全国的には、微増の傾向にあり予断を許さない状況にあります。
6月会議、6月第2回会議では、新中学校整備等事業で実施設計変更、物価の変動による事業変更の締結、物価高騰の影響を受け家計への支援を行う生活応援商品券事業の補正予算など4議案を可決しました。

議会の活動状況を町民皆様にお知らせし、町民皆様からのご意見、ご指導を賜りながら、編集して参りますので、何とぞ変わらぬご愛読をお願いいたします。
(佐野善弘)



日ざしをいっぱい浴びて

発行責任者 議長 鈴木宏通
 議員 鈴木宏通
 編集特別委員会 委員長 佐野善弘
 委員 伊藤善弘
 副委員長 赤坂善弘
 委員 吉田芳世
 委員 鈴木悦郎
 委員 前原吉宏



5月会議、6月会議、
6月第2回会議
議会だより No.75 令和5年8月1日

発行/美里町議会 編集/議会だより編集特別委員会
〒987-8602 宮城県遠田郡美里町北浦字駒米13番地
TEL(0229)33-2118 FAX(0229)33-2402
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp



検索GO!